## 職務経歴書

2024年2月24日現在 関根 誠也

# 資格

- データサイエンティスト検定リテラシーレベル(第2回)
- 応用情報技術者(R5 春)

# スキル

数值		基準
	1	趣味程度で触れた経験アリ
	2	既存実装等を参考にコーディング可能
	3	一人称での自走が可能
	4	他者へのコードレビューが可能
	5	チームをリード可能

## 言語

名称	レベル	実務経験
HTML	3	•
CSS	2	•
JavaScript	3	•
TypeScript	2	•
React	2	•
Java	4	•
Python	4	•
Rust	1	
Ruby	1	

# フレームワークなど

名称 ————————————————————————————————————	レベル	実務経験
React	2	•
SprintBoot	4	•
Flask	3	•

名称	レベル	実務経験
FastAPI	4	•
Ruby on Rails	1	

## その他

- API 技術選定
- 基本設計(DB 設計・API インターフェース設計)
- 顧客折衝
- チームリーダー
- メンター

# 強み

コミュニケーションを重視し、社内外・要不要を問わず積極的な関係構築を目指します。 結果としてスムーズなプロジェクト進行や、社内での問題の発見・解決に寄与していると自負しています。

新しい環境に飛び込むことに躊躇がありません。

元々探偵事務所という闇の中に飛び込み、そこからエンジニア職を志た経緯もあり、興味があることにはとりあえず 飛び込んでみるというポジティブなマインドを有しています。

技術面においても自分の慣れている技術・好きな技術に拘らず、その時抱えている課題の解決に必要な選択をします。

人の話を聞き、その伝えたい事を理解する能力に長けていると思います。

会議の場などで認識の齟齬が発生している事を察知し、補足に入るなどと言ったことが多くあります。

技術への純粋な興味を持っているため、プライベートの時間を利用しての自己研鑽を継続的に行えます。

## 弱み

興味の移り変わるスピードが速く、目移りしてしまう事を課題に感じています。

SES ではプロジェクトの回転が早く、そこが強みにもなっていましたが、プロダクトをスケールさせるための深い理解に裏打ちされた戦略検討などの経験を持ちません。

そのため、今後は1つのプロダクトに長くコミットし、プロダクトのコアな理解をした上での開発・マネジメントの 経験を積んでみたいと思っています。

技術面でも、プロジェクトで使用していたり、使用する可能性のある技術についてとことん深掘りを行うことで、技 術者として次の段階に進めるのではと感じています。

求められているパフォーマンスに対して自分の能力が足りない時、稼働を極端に上げてでも成果を出そうとする部分があります。

これは自分の中で完結している限りは強みだと思っていますが、そのメンタリティを周囲のメンバーに求めてしまわないように気をつけています。

# 興味・関心

- プロダクトに対して自分事として継続的にコミットし、スケールさせることに関心があります。
- メンバーのマネジメント業務に関心があります。
- 開発者の心理的安全性の向上、開発者体験の向上に強い関心があります。

# 職務経歴

2021年9月-現在: 株式会社 JAM

#### 職務内容

- 準委任契約によるシステム開発
- 社内チームリーダーとしてのへの 1on1 実施
- 経営層メンバーとしてのメンバー状況報告・経営会議

#### 職務の中で学んだことや得られた知識・スキルなど

- 複数プロジェクト参加による幅広いドメイン知識
  - 金融やアパレル、toB や toC など、様々なプロジェクトを経験しました
- 経営層メンバーとして会社を俯瞰的に見る視点
  - o 入社1年時点で社長からマネジメントの適性を認められ、経営会議に参加するようになりました。
- チームメンバーとの向き合い方・指導方針の検討の重要性
  - o 経営会議への参加と同時にチームメンバーを抱える事になり、定期的な 1on1 でのメンバーの課題の吸い上げ・アドバイスを行いました。

2018 年 7 月 - 2021 年 8 月 : 株式会社 Answer

## 職務内容

• 準委任契約によるシステム開発

#### 職務の中で学んだことや得られた知識・スキルなど

- 開発の基礎知識
  - エンジニアとしての初めての業務の中で、言語仕様や文法のみではなく開発における心構えや考え方を 学びました
- 準委任主体の組織の難しさ
  - 準委任契約(客先常駐)の特性上、社内での別プロジェクトのメンバーとの関係が疎になってしまう事から、組織作成の難しさを知りました。
  - 現在のエンジニア組織作成への関心の大元になっていると感じます。

# 2014年10月-2017年12月: 有限会社ベストパートナー

## 職務内容

• 探偵事務所の調査員としての調査業務全般

#### 職務の中で学んだことや得られた知識・スキルなど

- 忍耐力
  - 長時間の張り込みや社長の恫喝に耐える忍耐力が備わりました
- 冷静な判断力
  - o 常にイレギュラーな状況に襲われる環境を通して、動じない冷静な精神を得ました

# 参加プロジェクト(一部抜粋)

## 案件名

BI/BA ツール開発

## 参画時期

2023年1月~現在

## 案件概要

既存顧客として数万社の自動車メーカー・部品メーカーを持つ企業様が、蓄積されたビッグデータを用いた BI ツールを新規商品として開発・提供したいという要望

## 社内背景

元々デザインの発注を頂き、弊社デザイナー1名が参画。

その後、プロトタイプの開発を追加受注し同じく弊社フロントエンドエンジニア 3 名が参画。

会社として今後受託業務を増やしたいという背景があり、そこへの第一歩としてバックエンドも弊社で担当したいという思いから、製品版作成に向けてバックエンドエンジニアとして私が参画しました。

会社としても社運を賭けたプロジェクトとして、過去最大人数での参画となりました。

## 担当工程

設定を保持・修正するための API 開発 技術選定からリリースまで一貫して対応

## 使用技術

- Python
  - FastAPI
  - Poetry
- Docker
- PostgreSQL
- WSL1/WSL2
- GCP
  - KurbenetesEngine
  - CloudSQL
  - o CloudStrage

## 職務の中で学んだことや得られた知識・スキルなど

#### ● 開発環境構築手法

- o 参画初期の開発環境構築では、WSL1 の特性や Docker の仕様などを知らずに多くの時間を取られました。
- o 試行錯誤を通じ、Devcontainer や WSL、Docker 構築の手法の理解度を深めました。
- API 開発環境についても Poetry を使用するなど、後発のメンバーが合流した際に環境構築に時間を取られなくて済むよう、再現性の高い環境構築を意識し、README などのドキュメントを充実させる必要性も学びました。
- 速度を意識したプログラミング
  - o 大きなデータを取り扱う特性上、それ以外の部分で表示速度が悪化するのを避けるため Python では比較的高速な FastAPI を採用しました。
    - 言語選定では、今後機械学習などを導入した際の親和性を考え Python を選択
  - 各エンドポイント、DB アクセスでは非同期処理を実装し、適切に高速化が行えるように意識しました。
- 顧客との会話の重要性
  - o 開発を1人で行う上で、先方の有識者となるべく多く会話する事を一番意識しました。
  - o ドメイン知識や実現したいゴールは資料化されておらず先方の脳内にのみあった為、常に互いのイメージを擦り合わせながら進めました。
  - ・ 先方がかなりお忙しく、こちらから提案しないと中々進行しない状況にあった為、多少の手戻りを前提 に進めた物を提案させて頂き、都度修正しながらブラッシュアップしていきました。

## 案件名

運送日報管理システム開発

## 参画時期

2023年6月~2023年12月

#### 案件概要

運送会社内で使用している日報管理システムのリプレース

## 社内背景

2023 年 4 月入社の新卒メンバーと、単独での案件参画に不安を持っていた若手メンバーの 2 名を連れてチームリーダーとして参画し、開発全体を受け持ちました。

#### 担当工程

技術選定からリリースまで一貫して対応

## 使用技術

- SpringBoot3
- Tymeleaf
- jQuery

## 職務の中で学んだことや得られた知識・スキルなど

- チームビルディング
  - o チームメンバーが若手だった為、頼りやすいリーダーとしてチームメンバーの目に映るように意識しました。
    - 質問しやすい環境作りとして、リモートワーク OK のプロジェクトでしたが自社オフィスへ出社 し、私は常にそこに居るようにしました。
    - 実際はタスクが多く忙しい状況でしたが、なるべく手が空いているように見せることで声をかけ やすく感じられるように振る舞いました。
- 顧客への価値提供
  - 自分が開発の責任者という状況は初めての経験だったので、お客様が求めている物を正しくヒアリングし、認識の齟齬が発生しないよう努めました。
  - 最初に土台となるサンプルを実装した後は自分はなるべく管理に回るようにし、レビュー対応や軽微な 修正程度に留めることで、なるべく先方の方向を向いた状態で進行できるよう意識しました。

## 案件名

会員用マイページ刷新・追加開発

#### 参画時期

2022年11月-2023年2月

#### 案件概要

インターネットプロバイダサービスの会員ページのリニューアル案件 10 年前に作成された Java 製の Web サービスに対して、React+Python でのリプレースを実施

## 担当工程

仕様調査/実装/単体テスト

## 使用技術

- React
  - o Recoil
  - Atomic design
- Python
  - Flask

## 職務の中で学んだことや得られた知識・スキルなど

- リバースエンジニアリング
  - ・ 仕様書が無い状態で実装から要件を判断し実現する一連の作業から、リバースエンジニアリングのコツを学びました。
- toC サービスの開発観点
  - o toC サービスを開発するのは初めてだった為、細かい表示の部分を綿密に相談して実装するなど、業務 システムとは異なる視点が存在することを学びました。
- モダンフロントエンド開発

o React を用いた開発から、Atomic design やコンポーネントの考え方、状態管理の手法などを学びました。

## 案件名

顧客管理システム機能追加開発案件

## 参画時期

2022年2月-2022年10月

## 案件概要

営業職向けの顧客や商材の情報を管理できる CMS サービスのエンハンス案件

## 担当工程

詳細設計/実装/単体テスト

## 使用技術

- Vue
- AngularJS
- Python
  - Flask
- AWS
  - Cloud Watch
  - MongoDB

職務の中で学んだことや得られた知識・スキルなど

- 障害調査手法
  - Cloud Watch を用いた障害時の原因調査を経験しました。
    - その際の経験から、実装時の適切なロギングの重要性を再認識しました。

# 社外活動

- 興味のある分野については自主的に学習を行い、記事執筆などのアウトプットも行っています。
  - o zenn
  - o github
- AtCoder などを通し、アルゴリズムの学習を進めています。
  - AtCoder
- エンジニア向けのシェアハウスに居住しており、住人からメンバーを募りハッカソンに参加しました。
  - o https://qiita.com/official-campaigns/hackathon/2024-first
  - o 結果は予選敗退でしたが、短期集中して開発に取り組む事に楽しさを感じたので今後も継続して参加したいと考えています。